

参加表明書・技術提案書作成要領

1 参加申込書

(1) 参加表明書（様式1） …………… 1部

(2) 添付書類 …………… 各10部

① 会社概要書（様式2）

② 技術職員等の状況（様式3）

③ 同種業務実績調書（様式4）

④ 設計担当チームの総括責任者・主任技術者（様式5）

⑤ 総括責任者の業務実績（様式6-1～6-3）

⑥ 主任技術者の主要・同種業務実績（様式7-1～7-7）

⑦ 協力事務所（様式8）

(3) 記入上の留意事項

① 会社概要書

- ・ 貴社の概要について記入してください。
- ・ 商業登記簿謄本の写し及び会社のパンフレット等、会社の概要がわかるものを添付してください。

② 技術職員等の状況

- ・ 貴社における建築設計の専門分野別に職員数を記入してください。

③ 同種業務実績調書

- ・ 業務実績とは、基本設計及び実施設計の実績をいいます。ただし、一つの施設について両方を行った場合は、そのいずれかに限ります。
- ・ 改修工事、模様替え工事及び耐震補強工事の設計実績は、今回の業務実績とはなりません。
- ・ 同種業務実績は、平成14年4月1日から平成29年3月31日までの間に完了した実施要領I-6参加資格要件(4)に掲げる業務実績1件を記入してください。

④ 設計担当チームの総括責任者・主任技術者

- ・ 総括責任者は「一級建築士」の資格を有し、意匠担当主任技術者を兼ねることはできません。
- ・ 「資格」は本件業務を行うにあたり関連する資格について記載し、資格証の写し等を添付してください。
- ・ 「業務実績」は、対象施設が平成14年4月1日から平成29年3月31日までに完了の業務を対象とし、担当者として従事した業務について記入してください。
- ・ 「同種業務」は、I-6参加資格要件(4)に掲げる業務を対象とします。
- ・ 総括責任者は、「主要業務」2件及び「同種業務」1件を記入してください。

なお、「主要業務」が学校施設である場合には、「同種業務」として記載した実績と重複記入することはできません。

- ・ 各主任技術者は、「主要業務」又は「同種業務」を1件記入してください。
- ・ 「立場」欄は、業務の役割を「総括責任者」、「主任技術者」、「その他」の別に記入してください。なお役割が主任技術者の場合は担当分野及び具体的な役割を記入してください。
- ・ 「主な受賞」欄は、業務実績に記載した業務における、公共団体、建築学会及び建築設計団体が行う建築コンクール等の受賞実績を記入してください。ただし、建築関係、建設コンサルタント業務に係る賞に限ります。

⑤ 総括責任者の業務実績

- ・ 「主要業務」を2件及び「同種業務」を1件について、写真等を添付し、業務内容や設計コンセプトについて簡潔に記入してください。

⑥ 意匠担当主任技術者の主要・同種業務実績

- ・ 「主要業務」又は「同種業務」1件について、写真等を添付し、業務内容や設計コンセプトについて簡潔に記入してください。

⑦ 協力事務所

- ・ 協力事務所がある場合は記入してください。

2 技術提案

(1) 提出書類 …………… 各10部及び電子データ1部

① 事業実施方針及び業務スケジュール (A4判1枚・任意様式)

石巻市の復興と学校の再建となる本事業に関する事業の実施方針、取組体制、工程、特に配慮した事項等を簡潔にまとめてください。

② 技術提案書 (様式10、11)

(2) 技術提案に関する課題

技術提案書は、別添2「北上小学校事業計画概要」及び別添3「北上小学校建設基本構想・基本計画」を基に、以下の項目について提案してください。特に、別添3は地域住民とともに移転新築する北上小学校の在り方を取りまとめたものであることから、その内容をよく理解した上で作成してください。

① 配置計画について

小学校建設予定地周辺には、中学校が立地しており、今後、北上総合支所やこども園等が整備されます。これら周辺施設との機能連携や、一体感あるエリア形成に配慮した施設配置について提案してください。

② 平面計画について

中学校が小学校建設予定地近隣に立地していることから、子供たちは義務教育が終了するまでの長期間を、同じエリアで過ごすこととなります。

長期を見通した質の高い教育環境を備え、多様化する教育内容に対応することができ、心身ともに健康な学校生活を送ることができる、楽しい学校につい

て提案してください。

③ 安全性・経済性について

災害時に児童等の生命を守ることのできる安全安心な学校であることはもちろん、屋内外とも死角をなくす等、日常生活における安全安心の確保について提案してください。また、維持管理の容易性とランニングコスト抑制について提案してください。

(3) 提案の条件

技術提案書の作成には、以下の事項に留意してください。

- ① 技術提案書はA3判2枚とし、10部提出してください。また、A1判に拡大したもの及び電子データ版（CD等）を各1部提出してください。
 - ・ 文章の説明文字の大きさは10.5ポイント以上の大きさに作成してください。各提案には、カラーコピーを用いても構いません。
 - ・ 電子データの形式は、汎用の形式（PDF、Word、Excel等）で提出願います。
- ② 技術提案書は、基本的な考え方を文章で記述するものとし、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにスケッチ等の使用は認めますが、設計図の添付はできません。
また、住所、氏名等の提案者を識別できる表示は付さないでください。

3 評価基準

(1) 技術提案書評価基準

① 評価項目等

参加表明書及び技術提案の内容と、業務実施体制や業務スケジュール等について、公開ヒアリングを行い、次の評価項目に基づき非公開による書類審査を行います。

評価項目	評価における着眼点	配点 ウェイト
業務実施 方針等	①石巻の復興及び学校再建に対する理解及び取組意欲 ②業務の理解度及び取組意欲 ③取組体制、工程、特に配慮した事項等 ④適格性、独創性等総合的な評価 ⑤業務を円滑に遂行するコミュニケーション能力及び調整能力	10
技術 提案	配置計画について	30
	①周辺施設との機能連携を考慮した施設配置 ②周囲環境に配慮した施設配置 ③適切なグラウンド面積の確保 ④アプローチの安全性 ⑤自然を感じる見晴らしの良い施設配置	
	平面計画について	40
	①質の高い教育環境を実現する施設 ②子供たちが安心して学べる教育環境の確保 ③学校開放（住民利用）も考慮した平面計画 ④コンパクトで機能的な施設 ⑤死角の排除等、日常生活の安全安心を確保した施設	
安全性・経済性について	20	
課題 3	①災害に強い安全で合理的な構造形式 ②維持管理が容易でランニングコストを抑えた施設 ③建設費や工期を順守できる合理的な計画 ④環境問題に配慮した適切な計画	
合 計		100

② 評価点

- ・ 評価点は、評価項目の各配点に次の評価係数を乗じて算出する。
- ・ 委員会の評価点は、評価項目の各配点に対する各委員の評価係数を平均し、各配点に乗じて算出する。
- ・ 評価係数

	A	B	C	D	E
評 価	特に優れる	優れる	普通	やや劣る	劣る
評価係数	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2